

6/18 (日) 子育て講座

知っておこう!～思春期にある心と身体の問題～

弓削中学校の授業参観終了後、弓削中学生と保護者を主な対象として、子育て講座を開催しました。講師に児童思春期精神看護認定看護師の出山義洋さんをお招きし、思春期において誰にでも起こりうる心と身体の問題についてお話し頂きました。講座の中で、どんな人でも発達障がいの特性を持っていることや、現代の思春期の子どもたちはインターネットの普及により保護者世代の思春期とは違う状況にあることなど、普段聞けない専門家の講座に参加者は熱心に聞き入っていました。



6/21 (水) 寄付金の贈呈

～上島町の子どもたちのスポーツ振興のために～

村上幸史後援会長の濱田建一氏より、村上幸史氏が選手生活に一区切りをつけ、後進の指導等の新たな活動を始められたことにより、後援会を解散したのでその後援会活動費を上島町教育委員会に寄贈していただきました。

寄贈していただきました寄付金は、町内の子どもたちのスポーツの振興に役立てられます。【寄付金額】 372,329円



6/27 (火) 交通栄誉章緑十字銅章を受章

～伯方地区交通安全協会弓削支部 加登まゆみさん～

一般財団法人全日本交通安全協会から、伯方地区交通安全協会弓削支部の加登まゆみさんが、交通栄誉章緑十字銅章(令和4年9月21日付)を受章されました。これは、多年にわたって交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献された方に対して、表彰されるものです。永年の功績による受章、おめでとうございます。



7/1 (土) 令和5年度初の移住フェアに出展

愛あるえひめ暮らしフェアin大阪

企画情報課は、大阪市内で実施された「愛あるえひめ暮らしフェアin大阪」において、上島町の移住相談ブースを出展しました。コロナ禍を経て今年から完全に対面式に戻った愛媛県主催の移住フェアですが、今回の大阪第1回フェアの事前申込者は全体で40組となり、上島町ブースには6組8名が移住相談を受けに来られました。都市部で移住希望者の方々と出会う貴重な機会となりました!

【8月の移住フェア出展スケジュール】
・8月 6日(日) 愛あるえひめ暮らしフェアin東京
・8月27日(日) えひめまるごと移住フェスin大阪



▲詳しくはコチラ



6/6 (火)

自然保護指導員への知事感謝状

愛媛県水産会館において、令和5年度愛媛県自然保護協会の通常総会が開催され、長年にわたり自然保護指導員をされている松本敏和さんに知事感謝状が贈られました。松本さんは、約25年前から「弓削 野鳥の会」の活動を通して、野鳥の観察を楽しむとともに、野鳥との親しみ方や野鳥が生息できる自然環境の保全に向けて取り組んできました。受賞後は、「今後もバードウォッチングを通じて自然環境と親しみ、環境保全の機運を高めていきたい。」と発表され、松本さんの熱い思いが会場中に伝わっていました。



6/ 9(金) 6/20(火)

地域ふれあい講座

～愛であふれる上島町へ～

【弓削保育所】絵本読み聞かせ ～親子で絵本の世界を楽しもう～

岩城、生名に続き弓削保育所においても学校司書の塩見裕子先生をお迎えし、絵本とのふれあいをテーマにした絵本の読み聞かせを行いました。読み聞かせ前には騒いでいた園児たちも、塩見先生が話し始めると静かになり、先生のお話に聞き入っていました。その様子を見ていた保護者からは「寝る前に絵本を読んでいます、参考にしたいです」「ふだん絵本を読んであげられてないですが、時間を見つけて読みたいと思いました」などの声が寄せられました。



▲6/9 弓削保育所

【弓削小学校】ポップコーンのみんなとモルックを体験

5、6年生・保護者を対象に地域ふれあい講座を開催しました。今回は上島ポップコーンの会のみなさんと一緒にモルック体験を行いました。体験の中で児童から積極的にポップコーンの方に話しかけたりハイタッチしたりする場面があり、お互いの「ちがいを」受け入れながら楽しむ様子が見られました。このふれあいを通して、障がいのある方との関わり方を考え、学ぶ体験とすることができました。



▲6/20 弓削小学校

地域ふれあい講座は、各種団体の研修の場に出向き、保護者、地域住民に対し、さまざまな人権課題、地域課題について学ぶ機会をもつことを目的としております。開催を希望する学校や、団体がありましたら、事務局までお問い合わせください。

上島町人権教育協議会事務局 ☎77-2128 (上島町教育委員会)

6/11 (日)

生名地区地域ふれあい学習会

みんなが心から暮らしやすいまちへ
～ネット社会でも育てたい、思いやりのこころ～

生名小学校において、ネットにおける人権問題をテーマに地域ふれあい学習会を開催しました。今回は小学生も大人と混ざって話し合いに参加し、たくさん大人がいる中でも勇気を持って発表していました。参加者からは「子ども目線の考え方が聞けてよかった」「立場や年代を超えていろいろな意見が聞けて勉強になった」などの声が寄せられ、活気のある学習会となりました。

